

メールワイズ 導入マニュアル

商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。

個別の商標・著作物に関する注記については、弊社のWebサイトを参照してください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>

なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。

目次

1章 運用前に	4
1.1. メールワイズの試用/購入方法.....	4
1.2. 試用または購入直後にシステム管理者が行うこと	6
1.3. メールアカウントのセットアップ	13
1.3.1. Gmailをメールワイズで使う	15
1.3.2. Exchange Onlineをメールワイズで使う	22
1.3.3. その他のメールサービスをメールワイズで使う.....	27
1.3.4. ほかのメールソフトの設定を確認する	34
1.3.5. セットアップのトラブルシューティング	57
1.4. 利用開始時にユーザーが行うこと	60
1.5. ログイン画面をお気に入りに登録する方法.....	62

1章 運用前に

メールワイズの試用、購入方法、および管理者が最初に行う設定などを紹介します。

関連ページ

- [メールワイズの試用/購入方法\(4ページ\)](#)
 - [ログイン画面をお気に入りに登録する方法\(62ページ\)](#)
 - [ログイン/ログアウト](#)
 - [管理画面へのアクセス](#)
 - [試用/購入直後にシステム管理者が行うこと\(6ページ\)](#)
 - [利用開始時にユーザーが行うこと\(60ページ\)](#)
-

1.1. メールワイズの試用/購入方法

メールワイズの試用や購入は、専用ページから申し込みます。

試用方法

メールワイズは30日間の試用が可能です。

試用期間中に購入手続きをされない場合、試用時に登録したデータは、試用期間終了後に自動的に削除されます。

詳細は、よくあるご質問の[試用期間の終了後、試用期間中に登録したデータはどうなりますか？](#)という記事を参照してください。

操作手順：

1. 動作環境を確認します。

詳細は、サイボウズのクラウドサービスの[動作環境](#)を参照してください。

2. メールワイズの試用を申し込みます。

試用を申し込む方法は、よくあるご質問の[お試しはできますか？お試し方法を教えてください。](#)という記事を参照してください。

3. いつでも試用環境にアクセスできるように、試用の準備完了メールに記載されているアクセスURLをWebブラウザのお気に入りに追加します。

アクセスURLをお気に入りに追加する手順の詳細は、[ログイン画面をお気に入りに登録する方法\(62ページ\)](#)を参照してください。

4. ログイン名とパスワードを入力し、**ログイン** をクリックします。

- ログイン名：

試用を申し込む際に登録したメールアドレスです。

- パスワード：

試用を申し込む際に入力したパスワードです。

The image shows a login form on the cybozu.com website. The form is white and centered on a light blue background with cloud graphics. It includes a text input field for an email address (partially masked), a 'ログイン名' (Login Name) field, and a 'パスワード' (Password) field. Below these fields, there is a checkbox for 'ログインでお困りですか?' (Are you having trouble logging in?) and another checkbox for 'ログイン名を保存する' (Save login name). A blue 'ログイン' (Login) button is positioned to the right of the checkboxes. The website's URL 'www.cybozu.com' is visible at the bottom of the page.

5. ユーザーの登録やシステムの事前設定など、運用の前に必要な設定をします。

運用の前に必要な設定は、[試用/購入直後にシステム管理者が行うこと\(6ページ\)](#)を参照してください。

購入方法

メールワイズを購入する際は、次の内容を確認してから手続きをします。

- 利用ユーザー数
- メールワイズのコース（スタンダード/プレミアム）：
コースの違いは、製品サイトの[費用](#)を参照してください。
- 利用期間
- お支払方法

購入手続きの詳細は、製品サイトの[購入の流れ](#)を参照してください。

サービス利用開始の案内メールが確認できたら、[試用/購入直後にシステム管理者が行うこと\(6ページ\)](#)を参照し、必要な設定をします。

1.2. 試用または購入直後にシステム管理者が行うこと

メールワイズの試用または購入直後にシステム管理者が行う設定を説明します。

Steps:

- Step 1 [cybozu.com共通管理にアクセスします。](#)
- Step 2 [ログインURLとセキュリティの設定をします。](#)
- Step 3 [組織を追加します。](#)
- Step 4 [ユーザーを追加します。](#)
- Step 5 [組織のメンバーを設定します。](#)

- Step 6 [cybozu.com共通管理者を設定します。](#)
- Step 7 [メールサーバーとメールアカウントを設定します。](#)
- Step 8 [メールワイズのシステム設定画面にアクセスします。](#)
- Step 9 [運用に応じて、使用するユーザーやアプリケーションを設定します。](#)
- Step 10 [ユーザーに利用開始を連絡します。](#)

**Step
1****cybozu.com共通管理** cybozu.com共通管理にアクセスします。

cybozu.com共通管理は、ユーザー管理やセキュリティ設定など、サイボウズのクラウドサービス全体に共通する設定を管理するサービスです。

cybozu.comヘルプの[cybozu.com共通管理にログインする](#)を参照してください。

**Step
2****cybozu.com共通管理** ログインURLとセキュリティの設定をします。

• ログインURL :

サブドメインを、会社名や組織名などに関連したものに変更できます。サブドメインとはURLの次の部分のことです。

https:// (サブドメイン) .cybozu.com/m/

サブドメインを変更すると、メールワイズのログインURLが変わります。詳細は、cybozu.comヘルプの[サブドメインを変更する方法](#)を参照してください。

• パスワードポリシー :

ユーザーのログインパスワードの最小文字数や有効期間などのパスワードポリシーを設定します。詳細は、cybozu.comヘルプの[パスワードの複雑さや有効期間を設定する方法](#)を参照してください。

• アクセス制限 :

必要に応じて、社外からのアクセスに制限をかけます。詳細は、cybozu.comヘルプの[アクセス制限に関するセキュリティの概要](#)を参照してください。

Step
3**cybozu.com共通管理** 組織を追加します。

お客様の所属する部署や会社構成を組織として、cybozu.com共通管理に登録します。組織を登録しておくことで、組織ごとにアクセス権を設定できるため、情報の管理に便利です。

詳細は、cybozu.comヘルプの[組織を追加する](#)方法を参照してください。

The screenshot shows the 'Organization and User Settings' page in the cybozu.com management interface. The left sidebar contains a navigation menu with 'Organization/User' highlighted. The main content area is titled '組織とユーザーの設定' and includes a '組織' (Organization) section with a '組織の追加' (Add Organization) button. To the right, there is a 'ユーザー' (User) section with a 'ユーザーの追加' (Add User) button and a table of users.

	表示名	ログイン名
<input checked="" type="checkbox"/>	吉田 誠	makoto-yoshida@example.com
<input checked="" type="checkbox"/>	Administrator	Administrator

Step
4**cybozu.com共通管理** ユーザーを追加します。

メールワイズを利用するユーザーを追加します。

「利用するサービス」欄では、必ず「メールワイズ」のチェックボックスを選択してください。

詳細は、cybozu.comヘルプの[ユーザーを追加する方法](#)を参照してください。

Step 5

cybozu.com共通管理 組織のメンバーを設定します。

Step3で登録した組織に、Step4で登録したユーザーを紐付けます。

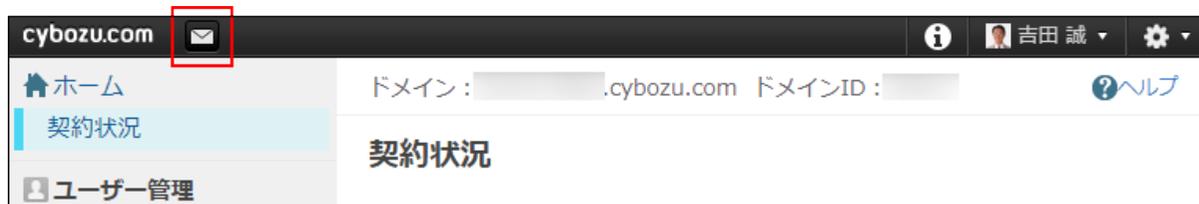
詳細は、cybozu.comヘルプの[組織のメンバーを変更する方法](#)を参照してください。

Step
6**cybozu.com共通管理** cybozu.com共通管理者を設定します。

cybozu.com共通管理者は、cybozu.com共通管理でユーザー管理やシステム管理を行うほか、メールワイズのシステム管理も行います。設定方法は、cybozu.comヘルプの[cybozu.com共通管理者の設定](#)を参照してください。

管理者の違いについては、cybozu.comヘルプの[管理者の種類](#)を参照してください。

設定したあと、ヘッダーのメールワイズのアイコンをクリックして、メールワイズの画面を表示します。

Step
7**メールワイズ** メールサーバーとメールアカウントを設定します。

メールサーバーやメールアカウントの設定を促すポップアップウィンドウが表示されます。

ポップアップウィンドウでの操作についての詳細は、[メールアカウントのセットアップ](#)

(13ページ)を参照してください。

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズでできるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *

From に表記する名前

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support, support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

期間 (無期限)

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

[次回から表示しない](#)

Step
8

メールワイズ メールワイズのシステム設定画面にアクセスします。

1. ヘッダーの歯車アイコンをクリックします。
2. [メールワイズ：システム設定]をクリックします。



Step
9

メールワイズ 運用に応じて、使用するユーザーやアプリケーションを設定します。

詳細は、次のページを参照してください。

[利用ユーザーの設定](#)

[メールアプリケーションを設定する](#)

[使用するアプリケーションを設定する](#)

Step
10

ユーザーに利用開始を連絡します。

次の情報をユーザーに連絡します。

- ログインURL：
https:// (サブドメイン名) .cybozu.com/m/
ログインが簡単になるよう、Webブラウザのブックマークやお気に入り
にログインURLを追加しておくことをユーザーに連絡してください。
お気に入りに追加する方法は、[ログイン画面をお気に入りに登録する方法\(62ページ\)](#)
を参照してください。
- ログイン名
- パスワード
- Basic認証が有効な場合、Basic認証のユーザー名とパスワード

補足

- Step3からStep5までは、CSVファイルを使って一括で登録することもできます。
詳細は、cybozu.comヘルプの[ファイルを使用したデータの編集](#)を参照してください。

1.3. メールアカウントのセットアップ

次のいずれかのときには、メールアカウントを設定するポップアップがシステム管理者に表示されます。

- メールワイズに初めてログインした
- 新しく追加したメールアプリケーションを開いた

Mailwise メールスペース

メールを検索

吉田 誠

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズでできるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *

From に表記する名前

受信メールサーバー (POP3, IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support, support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

↳ 期間 (無期限)

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

[次回から表示しない](#)

次の3つのステップで、お使いのメールアドレスを使用してメールワイズでメールを送受信できるようにしましょう。

Steps:

- Step 1 [メールアドレスを用意します。](#)
- Step 2 [メールワイズでメールアカウントを設定します。](#)
- Step 3 [2つめ以降のメールアカウントをメールワイズに設定します。](#)

Step 1

メールアドレスを用意します。

メールワイズの利用を始める前に、メールアドレスをご用意ください。
顧客とのやりとりに使っているメールアドレスをメールワイズに登録して利用できます。
もしメールアドレスをお持ちでなければ、任意のメールサービスでメールアドレスを作成してください。

Step 2

メールワイズでメールアカウントを設定します。

用意したメールアドレスを使用して、メールワイズでメールアカウントを設定します。
設定方法は、ご使用のメールサービスにより異なります。どのメールサービスお使いですか？

- [Gmail\(15ページ\)](#)
- [Microsoft 365 \(Exchange Online\) \(22ページ\)](#)
- [その他のメールサービス\(27ページ\)](#)

Step 3

必要な場合のみ 2つめ以降のメールアカウントをメールワイズに設定します。

複数のメールアドレスをメールワイズで使うこともできます。その場合、メールアカウントを追加します。メールアカウントの追加方法は、[メールアカウントを追加する](#)を参照してください。

なお、1つめと異なるメールサービスのメールアドレスを追加する場合、メールサーバーの追加が必要です。メールサーバーの追加方法は、[その他のメールサーバーを追加する](#)を参照してください。

メールアドレスごとに[メールアプリケーション](#)を分けると、複数のチームでメールワイズを使用する場合にアクセス権を設定してお互いのメールを見えないようにできるメリットがあります。メールアプリケーションの追加方法は、[メールアプリケーションを追加する](#)を参照してください。

お困りですか？

エラーが表示されてメールアカウントのセットアップが完了しない場合は、[セットアップのトラブルシューティング\(57ページ\)](#)を参照してください。

サイボウズの[カスタマーサポート](#)にお問い合わせいただくこともできます。

1.3.1. Gmailをメールワイズで使う

Gmailのメールアカウントをメールワイズで使えるように設定します。

補足

- システム設定からもGmailのメールアドレスを設定できます。操作手順は、[メールアドレスの設定](#)を参照してください。

操作手順：

1. メールアカウントを設定する  **(メールアプリケーション名)** をクリックします。

メールアプリケーションにメールアドレスが設定されていない場合、ポップアップが表示されます。

2. 「GmailまたはExchange Onlineのメールアドレスをお使いの場合」の **メールアドレスの追加** をクリックします。

システム設定の「メールアドレスの追加」画面へ移動します。

メールアドレスの設定

既存のメールアドレスをメールワイズでできるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアドレスをお使いの場合
システム設定の **メールアドレスの追加** から設定してください。

その他のメールアドレスをお使いの場合
メールアドレスの情報を入力してください。

3. メールワイズで表示されるメールアドレスの名前を「表示名」に入力します。

システム設定 > メールアカウントの… > メールアカウントの追加

メールアドレスの情報を入力してください。  各項目の説明はこちらを参照ください
(* は必須項目です。必ず設定してください。)

表示名

システム内で表示される名前です。任意の文字列を入力してください。

4. 「メールサーバー」に「Gmail」が選択されていることを確認します。

メールサーバー * [詳細]

5. 「メールアドレス」を入力します。

メールサーバー *	Gmail	[詳細]
メールアドレス *	@gmail.com	

6. メールの差出人名を「From に表記する名前」に入力します。

From に表記する名前	国内営業部
--------------	-------

7. メールワイズで受信したメールのコピーをメールサーバーに残すかどうかを設定します。

メールワイズのお試し期間や、別サービスからの移行期間は、メールを残す設定でご利用ください。「受信メールサーバーにメールを残す」のチェックボックスを選択し、期間には「(無期限)」を選択します。メールサーバーにメールのコピーを残さないと、ほかのメールソフトでメールを受信できなくなります。

メールワイズのお試しを終えて利用を継続いただく場合は、メールを残す期間を1日から14日に変更してください。または、メールワイズ以外のメールソフトでメールを受信しない場合は、メールを残さない設定に変更してください。Gmailのメールボックスの容量が限られていることがあります。また、メールサーバーにメールのコピーが蓄積されていくと、メールの受信に時間がかかるようになります。

<input checked="" type="checkbox"/> 受信メールサーバーにメールを残す
└ 期間 (無期限) ▼
「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、 メールの受信に時間がかかるようになります。 本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

8. 楽天あんしんメルアドサービスを利用するかどうかを設定します。

利用する場合のみ「楽天あんしんメルアドサービスを利用する」のチェックボックスを選択し、必要な項目を設定します。

「SMTP AUTH ID」と「SMTP AUTH パスワード」に入力する値は、R-Loginの「あんしんメルアドサービスメニュー」より確認できます。「メールアドレス」には実際に顧客とやりとりするメールアドレスを入力します。省略した場合は手順4のメールアドレスが使われます。ドメインが「shop.rakuten.co.jp」のメールアドレスは入力しないでください。

楽天あんしんメルアドサービスを利用する

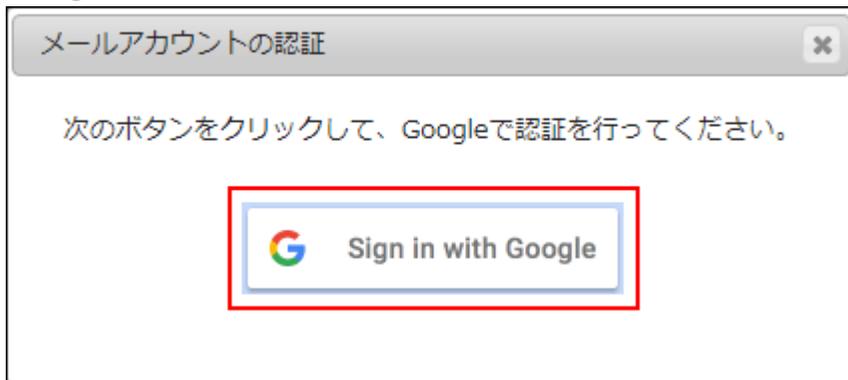
SMTP AUTH ID *

SMTP AUTH パスワード

メールアドレス

楽天あんしんメルアドサービスに使用するメールアドレスがある場合は、入力します。

9. 設定内容を確認し、 **追加する** をクリックします。
10. 「メールアカウントの認証」ダイアログのボタンをクリックします。
Googleの画面に移動します。



11. メールワイズで使うGmailのメールアカウントを選択します。



12. Gmailのメールアドレスのパスワードを入力し、**次へ** をクリックします。



Google にログイン

.....@gmail.com

パスワードを入力
.....

パスワードを表示する

パスワードをお忘れの場合

次へ

13. アクセス許可の画面が表示されたら、**続行** をクリックします。

メールワイズの画面に戻ったら、Gmailのメールアドレスの設定は完了です。

Google にログイン



メールワイズが Google アカウントへのアクセスを求めています

 @gmail.com

このアクセス権を付与することで、[メールワイズ](#)は以下のことができるようになります。

 Gmail のすべてのメールの閲覧、作成、送信、完全な削除 です。 [詳細](#)

メールワイズ を信頼できることを確認

お客様の機密情報をこのサイトやアプリと共有することがあります。アクセス権の確認、削除は、[Google アカウント](#)でいつでも行えます。

Google で[データ共有を安全に行う方法](#)についての説明をご覧ください。

メールワイズ の[プライバシー ポリシー](#)と[利用規約](#)をご覧ください。

[キャンセル](#) [続行](#)

お困りですか？

エラーが表示されてメールアカウントのセットアップが完了しない場合は、[セットアップのトラブルシューティング\(57ページ\)](#)を参照してください。
サイボウズの[カスタマーサポート](#)にお問い合わせいただくこともできます。

1.3.2. Exchange Onlineをメールワイズで使う

Exchange Onlineのメールアカウントをメールワイズで使えるように設定します。Exchange Onlineは、Microsoft 365（旧名称 Office 365）のメールサーバーサービスです。

補足

- システム設定からもExchange Onlineのメールアカウントを設定できます。操作手順は、[メールアカウントの設定](#)を参照してください。

操作手順：

1. Exchange OnlineでSMTP認証（SMTP AUTH）を有効にします。

メールの送信に必要な設定です。次のWebサイトに操作手順が掲載されています。

[Exchange Onlineで認証済みクライアントのSMTP送信（SMTP AUTH）を有効または無効にする](#)

2. メールアカウントを設定する （メールアプリケーション名）をクリックします。

メールアプリケーションにメールアカウントが設定されていない場合、ポップアップが表示されます。

3. 「GmailまたはExchange Onlineのメールアドレスをお使いの場合」のメールアドレスの追加をクリックします。

システム設定の「メールアドレスの追加」画面へ移動します。

メールアドレスの設定

既存のメールアドレスをメールワイズでできるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアドレスをお使いの場合
システム設定の**メールアドレスの追加**から設定してください。

その他のメールアドレスをお使いの場合
メールアドレスの情報を入力してください。

4. メールワイズで表示されるメールアドレスの名前を「表示名」に入力します。

システム設定 > メールアカウントの... > メールアカウントの追加

メールアドレスの情報を入力してください。 ? 各項目の説明はこちらを参照ください
(* は必須項目です。必ず設定してください。)

表示名
システム内で表示される名前です。任意の文字列を入力してください。

5. 「メールサーバー」のドロップダウンリストから「Exchange Online」を選択します。

メールサーバー * [詳細]

6. 「メールアドレス」を入力します。

メールサーバー * [詳細]

メールアドレス *

7. メールの差出人名を「From に表記する名前」に入力します。

From に表記する名前

8. Exchange Onlineのユーザー名を「メールアドレス名」に入力します。

アカウントによっては、ユーザー名がメールアドレスの場合もあります。

メールアカウント名 * 例 : support、support
 受信メールサーバーにメールを残す

9. メールワイズで受信したメールのコピーをメールサーバーに残すかどうかを設定します。

メールワイズのお試し期間や、別サービスからの移行期間は、メールを残す設定でご利用ください。「受信メールサーバーにメールを残す」のチェックボックスを選択し、期間には「(無期限)」を選択します。メールサーバーにメールのコピーを残さないと、ほかのメールソフトでメールを受信できなくなります。

メールワイズのお試しを終えて利用を継続いただく場合は、メールを残す期間を1日から14日に変更してください。または、メールワイズ以外のメールソフトでメールを受信しない場合は、メールを残さない設定に変更してください。Exchange Onlineのメールボックスの容量が限られていることがあります。また、メールサーバーにメールのコピーが蓄積されていくと、メールの受信に時間がかかるようになります。

受信メールサーバーにメールを残す
 ↳ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

10. 楽天あんしんメルアドサービスを利用するかどうかを設定します。

利用する場合のみ「楽天あんしんメルアドサービスを利用する」のチェックボックスを選択し、必要な項目を設定します。

「SMTP AUTH ID」と「SMTP AUTH パスワード」に入力する値は、R-Loginの「あんしんメルアドサービスメニュー」より確認できます。「メールアドレス」には実際に顧客とやりとりするメールアドレスを入力します。省略した場合は手順4のメールアドレスが使われます。ドメインが「shop.rakuten.co.jp」のメールアドレスは入力しないでください。

楽天あんしんメルアドサービスを利用する

SMTP AUTH ID *

SMTP AUTH パスワード

メールアドレス

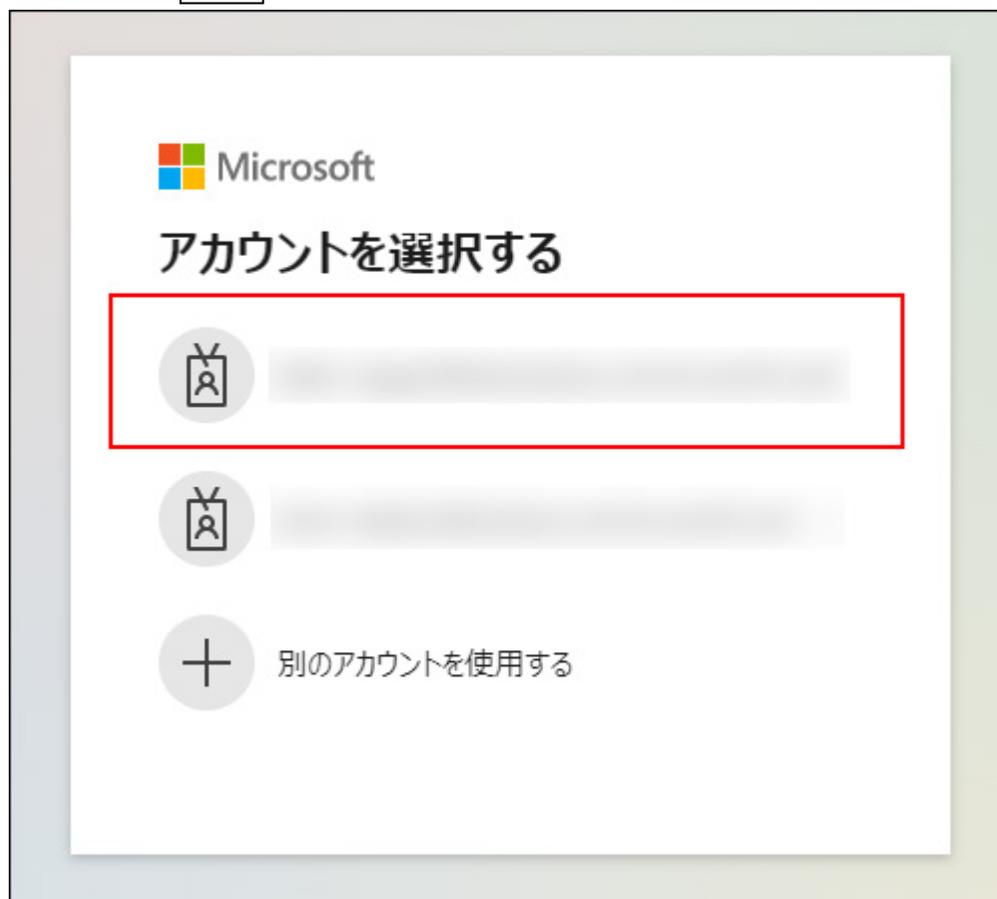
楽天あんしんメルアドサービスに使用するメールアドレスがある場合は、入力します。

11. 設定内容を確認し、**追加する** をクリックします。

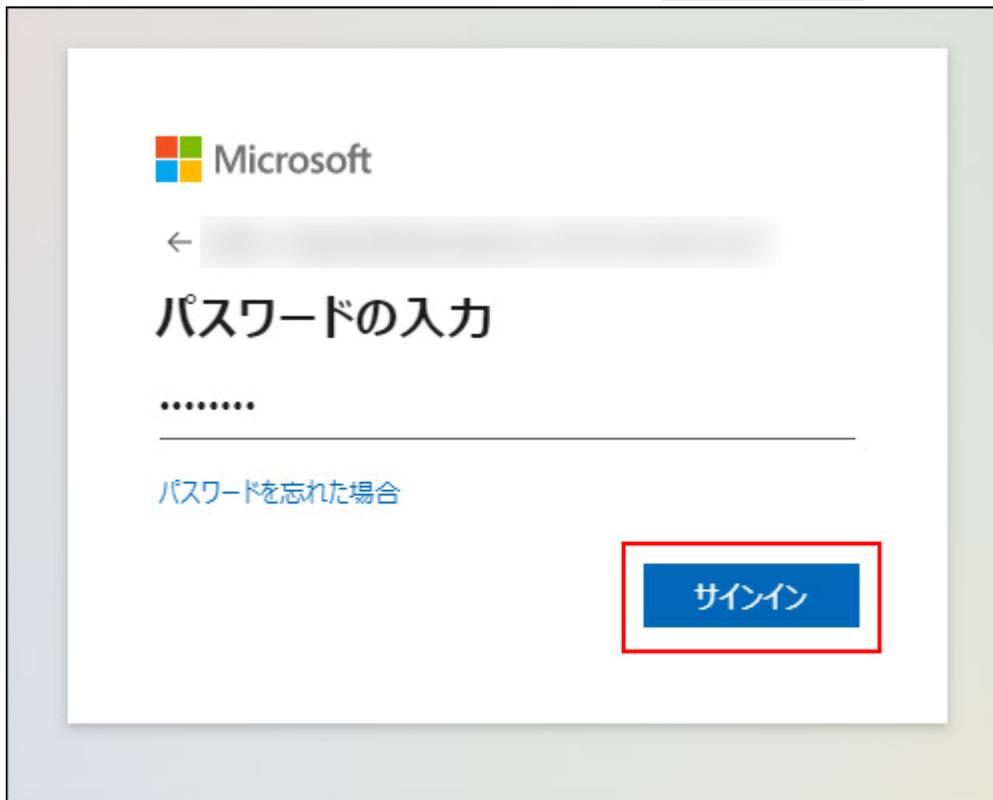
Microsoftの画面に移動します。

12. メールワイズで使うExchange Onlineのメールアカウントを選択します。

アカウントを選択する画面ではなくサインイン画面が表示された場合は、メールアドレスを入力して **次へ** をクリックします。

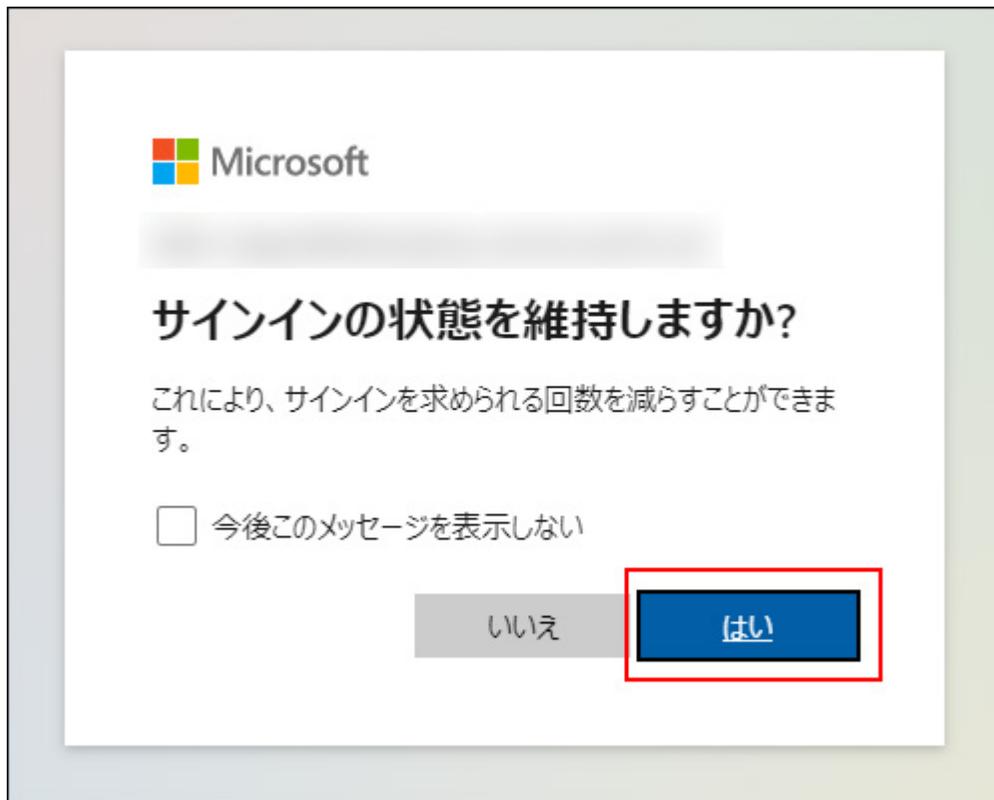


13. メールアドレスのパスワードを入力し、**サインイン** をクリックします。



14. サインインの状態を維持するか否かの選択画面が表示されたら、**はい** をクリックします。

メールワイズの画面に戻ったら、Exchange Onlineのメールアカウントの設定は完了です。



お困りですか？

エラーが表示されてメールアカウントのセットアップが完了しない場合は、[セットアップのトラブルシューティング\(57ページ\)](#)を参照してください。

サイボウズの[カスタマーサポート](#)にお問い合わせいただくこともできます。

1.3.3. その他のメールサービスをメールワイズで使う

GmailでもExchange Onlineでもないプロバイダーが提供するメールアドレスをメールワイズで使えるように設定します。

✓ 設定を始める前に準備しよう

お使いのメールアドレスをメールワイズで使えるようにするには、メールアドレスやパスワードのほかに、サーバー名やポート番号などの情報が必要です。ご契約のプロバイダーの書類やWebサイトでこれらの情報を事前に確認して、お手元に準備しておきましょう。主なプロバイダーのメールの設定値が掲載されているページは次のとおりです。

- お名前メール（お名前.com）
- エックスサーバー（Xserver Domain）
- さくらのメールボックス（さくらインターネット）
- ムームーメール（ムームードメイン）
- ロリポップ！webメール（ロリポップ！レンタルサーバー）：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。
- iCLUSTA+（GMOクラウド）：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。
- @niftyメール
- OCNメール
- ぷらら

ほかのメールソフトで使っているメールアドレスをメールワイズで使う場合

ほかのメールソフトに設定しているサーバー名やポート番号などの情報を参考にして、メールワイズで同じメールアドレスを使えます。詳細は次のページを参照してください。

- Outlookの場合(34ページ)
- Thunderbirdの場合(41ページ)
- Becky! Internet Mailの場合(47ページ)

注意

- 楽天あんしんメルアドサービスを利用する場合は、システム設定からメールアカウントを設定してください。楽天あんしんメルアドサービスは、顧客とショップのメールアドレスを暗号化して提供する楽天市場のサービスです。

システム設定から設定する手順は、次のページを参照してください。

[メールサーバーの設定](#)

[メールアカウントの設定](#)

操作手順：

1. メールアカウントを設定する  **(メールアプリケーション名)** をクリックします。

メールアプリケーションにメールアカウントが設定されていない場合、ポップアップが表示されます。

2. 「その他のメールアカウントをお使いの場合」の「メールアドレス」を入力しま

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定の[メールアカウントの追加](#)から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *	<input type="text"/>
From に表記する名前	<input type="text"/>

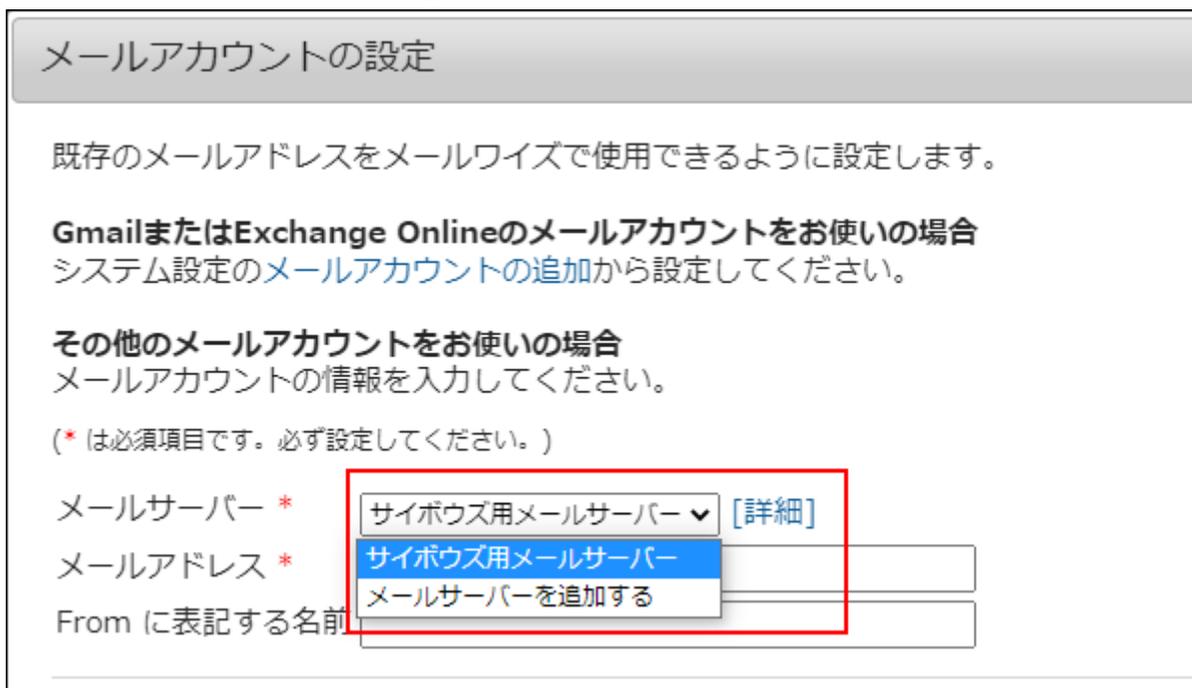
す。

■ メールサーバーの選択項目が表示されている場合

メールワイズに登録済みのメールサーバーを使うか、新しくメールサーバーを追加するかを選べます。

[\[詳細\]](#) をクリックすると、登録済みのメールサーバーの情報が表示されます。表示された

メールサーバーの情報がプロバイダーのご契約書類やWebサイトの内容と異なる場合は、「メールサーバーを追加する」を選んでください。



メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

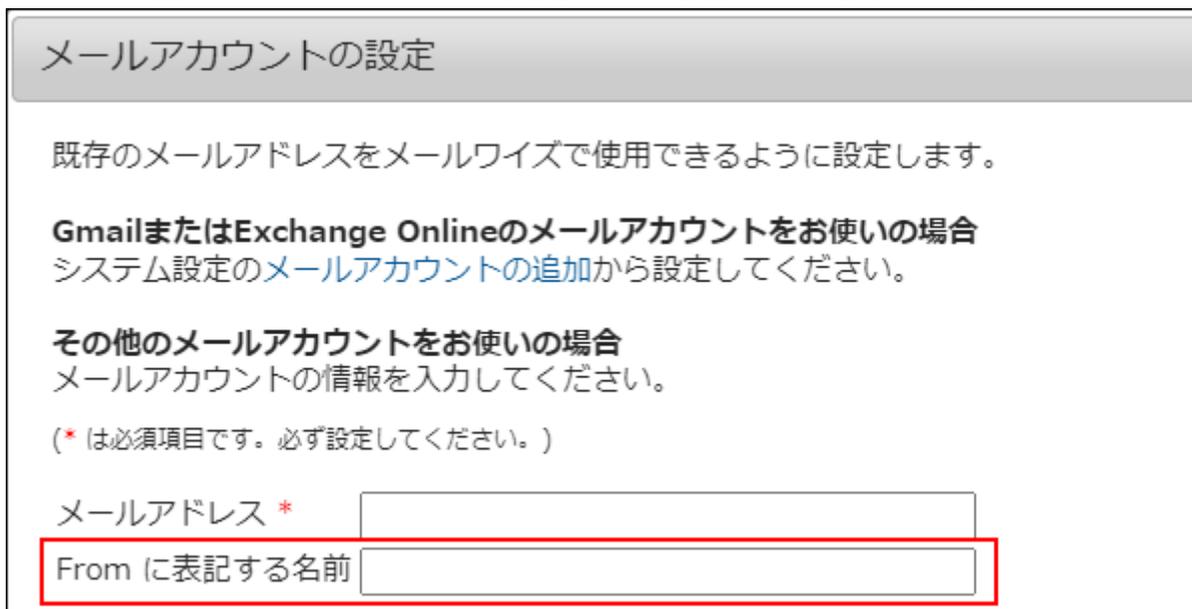
(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールサーバー * [詳細]

メールアドレス *

From に表記する名前

3. メールの差出人名を「From に表記する名前」に入力します。



メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *

From に表記する名前

4. 受信メールサーバーのメールアカウント名とパスワードを入力します。

プロバイダーのご契約書類やWebサイトで入力する情報を確認してください。プロバイダーによっては、メールアカウント名を「ユーザー名」と記載している場合があります。

受信メールサーバー（POP3、IMAP4）のメールアドレスを入力してください。

メールアドレス名 * 例：support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

└ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

5. メールワイズで受信したメールのコピーをメールサーバーに残すかどうかを設定します。

メールワイズのお試し期間や、別サービスからの移行期間は、メールを残す設定でご利用ください。「受信メールサーバーにメールを残す」のチェックボックスを選択し、期間には「（無期限）」を選択します。メールサーバーにメールのコピーを残さないと、ほかのメールソフトでメールを受信できなくなります。

メールワイズのお試しを終えて利用を継続いただく場合は、メールを残す期間を1日から14日に変更してください。または、メールワイズ以外のメールソフトでメールを受信しない場合は、メールを残さない設定に変更してください。プロバイダーのメールボックスの容量が限られていることがあります。また、メールサーバーにメールのコピーが蓄積されていくと、メールの受信に時間がかかるようになります。

受信メールサーバー（POP3、IMAP4）のメールアドレスを入力してください。

メールアドレス名 * 例：support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

└ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

6. **次へ** をクリックします。

7. 受信メールサーバーの情報を入力します。

入力したメールアドレスからメールワイズがメールサーバーの情報を判別し、項目に情報を反映する場合があります。情報が反映されなかった場合は、手動で入力します。プロバイダーのご契約書類やWebサイトで入力する情報を確認してください。

メールアカウントの設定 ✕

メールサーバーの情報を入力してください。 ? セットアップガイド

(* は必須項目です。必ず設定してください。 # は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー POP3 IMAP4

サーバー名 * 例: pop.hokkyoku.com

ポート番号 * #

通信を暗号化する

APOP認証をおこなう

■ 受信メールサーバーの設定項目

項目	説明
POP3/IMAP4	プロバイダーから指定されているメールの受信方式を選びます。
サーバー名	受信メールサーバーのドメインまたはIPアドレスを入力します。 例：pop.example.com
ポート番号	受信ポート番号を入力します。 POP3：一般的なポート番号は110です。通信を暗号化する場合は995です。 IMAP4：一般的なポート番号は143です。通信を暗号化する場合は993です。
通信を暗号化する	接続を暗号化するようにプロバイダーから指定されている場合に選択します。
APOP認証をおこなう	APOPでのユーザー認証をプロバイダーから指定されている場合に選択します。多くのプロバイダーでは、APOP認証は不要です。

8. 送信メールサーバーの情報を入力し、 次へ をクリックします。

プロバイダーのご契約書類やWebサイトで入力する情報を確認してください。

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 * 例: smtp.hokkyoku.com

ポート番号 * #

通信を暗号化する

SMTP認証をおこなう

送信メールサーバーの設定項目

項目	説明
サーバー名	送信メールサーバーのドメインまたはIPアドレスを入力します。 例：smtp.example.com
ポート番号	送信ポート番号を入力します。 一般的なポート番号は587です。通信を暗号化する場合、多くのプロバイダーでは465です。
通信を暗号化する	接続を暗号化しようプロバイダーから指定されている場合に選択します。
SMTP認証をおこなう	SMTP認証 (SMTP-AUTH) を行うようプロバイダーから指定されている場合に選択します。 多くのプロバイダーでは、SMTP認証を行い、認証方式には「PLAIN」と「認証にメールアカウントのユーザー名とパスワードを使用する」を選択します。

9. **閉じる** をクリックして、メールワイズでメールを送受信できるかどうか確認します。

お困りですか？

エラーが表示されてメールアカウントのセットアップが完了しない場合は、[セットアップのトラブルシューティング\(57ページ\)](#)を参照してください。
サイボウズの[カスタマーサポート](#)にお問い合わせいただくこともできます。

1.3.4. ほかのメールソフトの設定を確認する

次のメールソフトに設定しているメールサーバーとメールアカウントの情報を参考にして、メールワイズで同じメールアドレスを使えるようにします。

- Outlook
- Thunderbird
- Becky! Internet Mail

Outlookの場合

Outlookで使用しているメールサーバーとメールアカウントの設定を確認し、確認した情報をメールワイズに設定します。

ここでは、Outlook 2019を例に説明します。

操作手順：

1. Outlookを起動します。
2. Outlookの[ファイル]の[アカウント設定]で、[プロファイルの管理]をクリックします。

「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
アップデート前のOutlook 2016をお使いの場合は、[ファイル]の[アカウント設定]で、[アカウント設定]をクリックしたあと、手順5に進みます。

3. 「メール設定」画面で、[電子メール アカウント]をクリックします。
4. 「アカウント設定」画面で、「メール」タブを選択し、電子メール アカウントを選択して、[変更]をクリックします。

「アカウントの変更」画面が表示されます。

5. 「アカウントの変更」画面で、必要な情報を確認します。

次の情報を確認します。

- ユーザー情報
 - 名前
 - 電子メール アドレス
- サーバー情報
 - アカウントの種類
 - 受信メール サーバー
 - 送信メール サーバー (SMTP)
- メール サーバーへのログオン情報
 - アカウント名
 - パスワード：
メールサーバーに登録されているPOP3アカウントのパスワードです。

アカウントの変更 ✕

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

6. 必要に応じて[詳細設定]をクリックし、「インターネット電子メール設定」画面で、次の情報を確認します。

- 「送信サーバー」タブ：
 - 送信サーバーの認証形式

The screenshot shows a dialog box titled 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Settings) with a close button (X) in the top right corner. The dialog has three tabs: '全般' (General), '送信サーバー' (Send Server), and '詳細設定' (Advanced Settings). The '送信サーバー' tab is selected. The settings are as follows:

- 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)
- 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
- 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)
 - アカウント名(N):
 - パスワード(P):
 - パスワードを保存する(R)
 - セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)
- メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

At the bottom of the dialog, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

- 「詳細設定」タブ：
 - 受信サーバー、および送信サーバーのポート番号
 - 受信サーバー、および送信サーバーの暗号化接続の種類
 - サーバーにメッセージのコピーを置くかどうか

- 何日後にメッセージのコピーをサーバーから削除するか

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い ← 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

7. メールワイズにログインします。

8. アプリケーションメニューで、メールの送受信を設定する  (メールアプリケーション名) をクリックします。

メールアプリケーションにメールアカウントの情報が設定されていない場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

9. ポップアップウィンドウで、メールアカウントの情報を入力します。

- メールアドレス：
Outlookの「電子メール アドレス」を入力します。
- Fromに表記する名前：
Outlookの「名前」を入力します。

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定の[メールアカウントの追加](#)から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *

From に表記する名前

10. 受信メールサーバー（POP3、IMAP4）のメールアカウントを入力し、次へ をクリックします。

- メールアカウント名：
Outlookの「アカウント名」を入力します。
- パスワード：
メールサーバーに登録されているPOP3アカウントのパスワードを入力します。
- 受信メールサーバーにメールを残す：
Outlookの「詳細設定」タブで、「サーバーにメッセージのコピーを置く」を選択している場合に設定します。

受信メールサーバー（POP3、IMAP4）のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例：support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す
 └─ 期間 (無期限) ▼

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
 メールの受信に時間がかかるようになります。
 本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

11. 受信メールサーバーの情報を入力します。

- POP3/IMAP4：
Outlookと同じ「アカウントの種類」を選択します。
- サーバー名：
Outlookの「受信メールサーバー」を入力します。
- ポート番号：
Outlookの「詳細設定」タブで確認した、受信サーバーのポート番号を入力します。
- 通信を暗号化する：
Outlookの「詳細設定」タブで、「このサーバーでは暗号化された接続（SSL/TLS）が必要」が選択されている場合に選択します。
- APOP認証をおこなう：
Outlookに設定項目はありません。

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。 [? セットアップガイド](#)

(* は必須項目です。必ず設定してください。# は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー POP3 IMAP4

サーバー名 * 例: pop.hokkyoku.com

ポート番号 * #

通信を暗号化する

APOP認証をおこなう

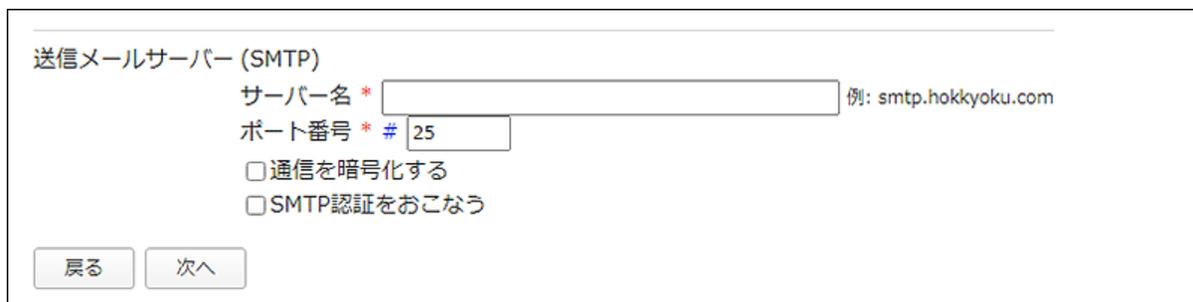
12. 送信メールサーバーの情報を入力し、 **次へ** をクリックします。

- サーバー名：
Outlookの「送信メールサーバー」を入力します。
- ポート番号：
Outlookの「詳細設定」タブで確認した、送信サーバーのポート番号を入力します。
- 通信を暗号化する：
Outlookの「詳細設定」タブで、「使用する暗号化接続の種類」が選択されている場合に選択します。

- SMTP認証をおこなう：

Outlookの「送信サーバー」タブで、次のいずれかの項目が選択されている場合に設定します。

- 受信メールサーバーと同じ設定を使用する
- 次のアカウントとパスワードでログオンする



送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 * 例: smtp.hokkyoku.com

ポート番号 * #

通信を暗号化する

SMTP認証をおこなう

13. 設定が完了したメールアプリケーションで、メールを送受信できるかどうかを確認します。

Thunderbirdの場合

Thunderbirdで使用しているメールサーバーとメールアカウントの設定を確認し、確認した情報をメールワイズに設定します。

操作手順：

1. Thunderbirdを起動します。

2. [アカウント設定]をクリックします。

「アカウント設定」画面が表示されます。

3. 左ペインで、目的のアカウント名の次のメニューをクリックし、必要な情報を確認します。

- アカウント名：
メールアドレス
- サーバー設定：
受信メールサーバーの情報

- 送信 (SMTP) サーバー：
送信メールサーバーの情報

4. メールワイズにログインします。

5. アプリケーションメニューで、メールの送受信を設定する (メールアプリケーション名) をクリックします。

メールアプリケーションにメールアカウントの情報が設定されていない場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

6. ポップアップウィンドウで、メールアカウントの情報を入力します。

Thunderbirdに設定されている値を、同じ番号のメールワイズの項目に設定します。

Thunderbirdの画面例：



▼  daisuke-kato@example.com	アカウント設定 - <daisuke-kato@example.com>
サーバー設定	アカウント名(N): <input type="text" value="daisuke-kato@example.com"/>
送信控えと特別なフォルダー	
編集とアドレス入力	
迷惑メール	
ディスク領域	
エンドツーエンド暗号化	
開封確認	
>  ローカルフォルダー	
 送信 (SMTP) サーバー	

既定の差出人情報
このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前(Y):	<input type="text" value="加藤 大輔"/>	1
メールアドレス(E):	<input type="text" value="daisuke-kato@example.com"/>	2
返信先 (Reply-to)(S):	<input type="text" value="受信者からの返信を受け取るアドレス"/>	

メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定の[メールアカウントの追加](#)から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * 2

From に表記する名前 1

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す
↳ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

[次回から表示しない](#)

7. 受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力し、 次へ をクリックします。

「パスワード」項目には、メールサーバーに登録されているPOP3アカウントのパスワードを入力します。

Thunderbirdの画面例：

▼ daisuke-kato@example.com

サーバー設定

送信控えと特別なフォルダー

編集とアドレス入力

迷惑メール

ディスク領域

エンドツーエンド暗号化

開封確認

> ローカルフォルダー

送信 (SMTP) サーバー

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名(S): pop.example.com ポート(P): 110 既定値: 110

ユーザー名(N): daisuke-kato@example.com

セキュリティ設定

接続の保護(U): なし

認証方式(I): 平文のパスワード認証 (安全でない)

サーバー設定

新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

新着メッセージがないか(Y) 10 分ごとに確認する

新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

ヘッダーのみ取得する(E)

ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)

ダウンロードしてから(O) 14 日以上経過したメッセージは削除する

ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * daisuke-kato@example.com

From に表記する名前 加藤 大輔

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * daisuke-kato@example.com 例: support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

↳ 期間 14日

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

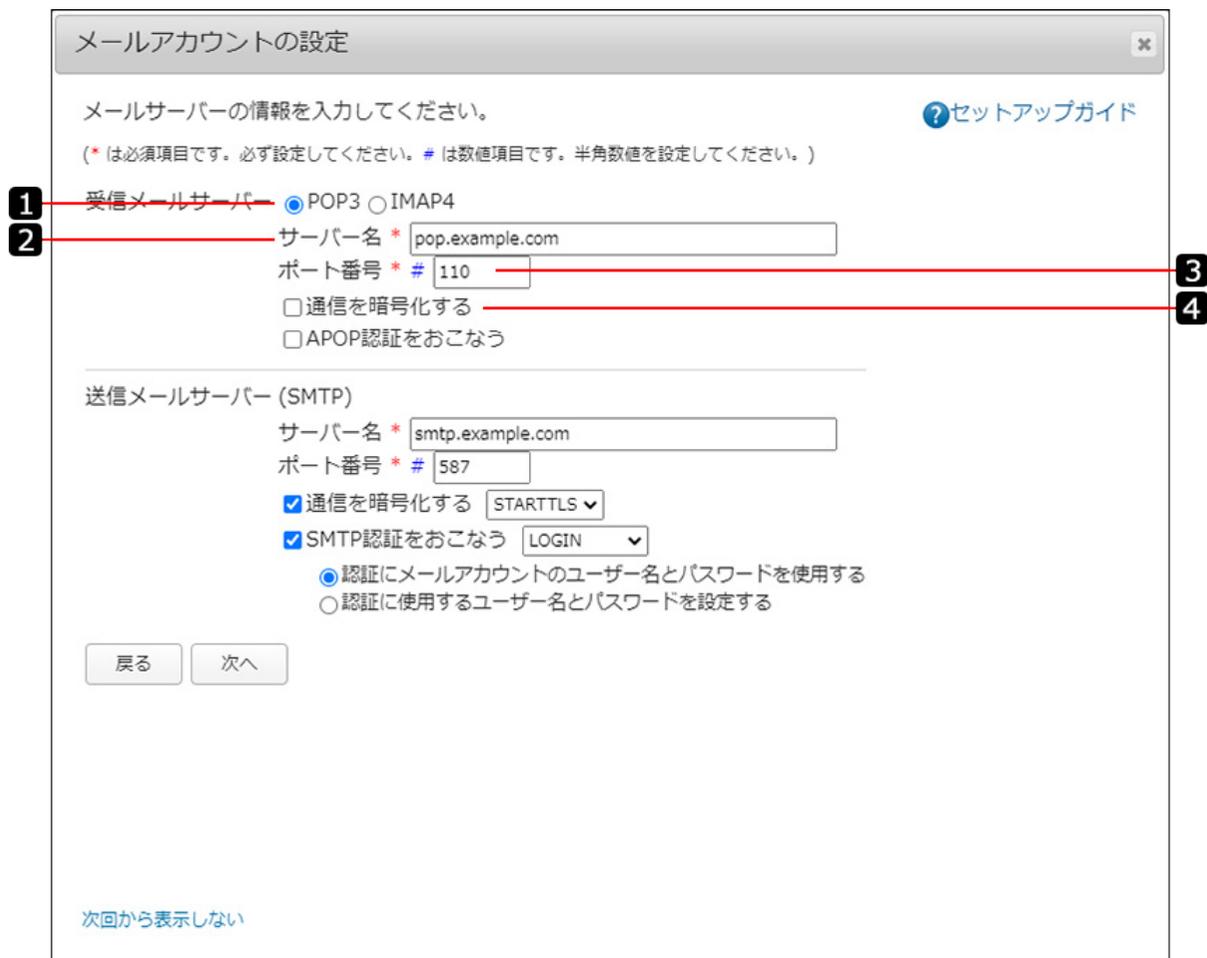
次回から表示しない

8. 受信メールサーバーの情報を入力します。

Thunderbirdの画面例：



メールワイズの画面例：

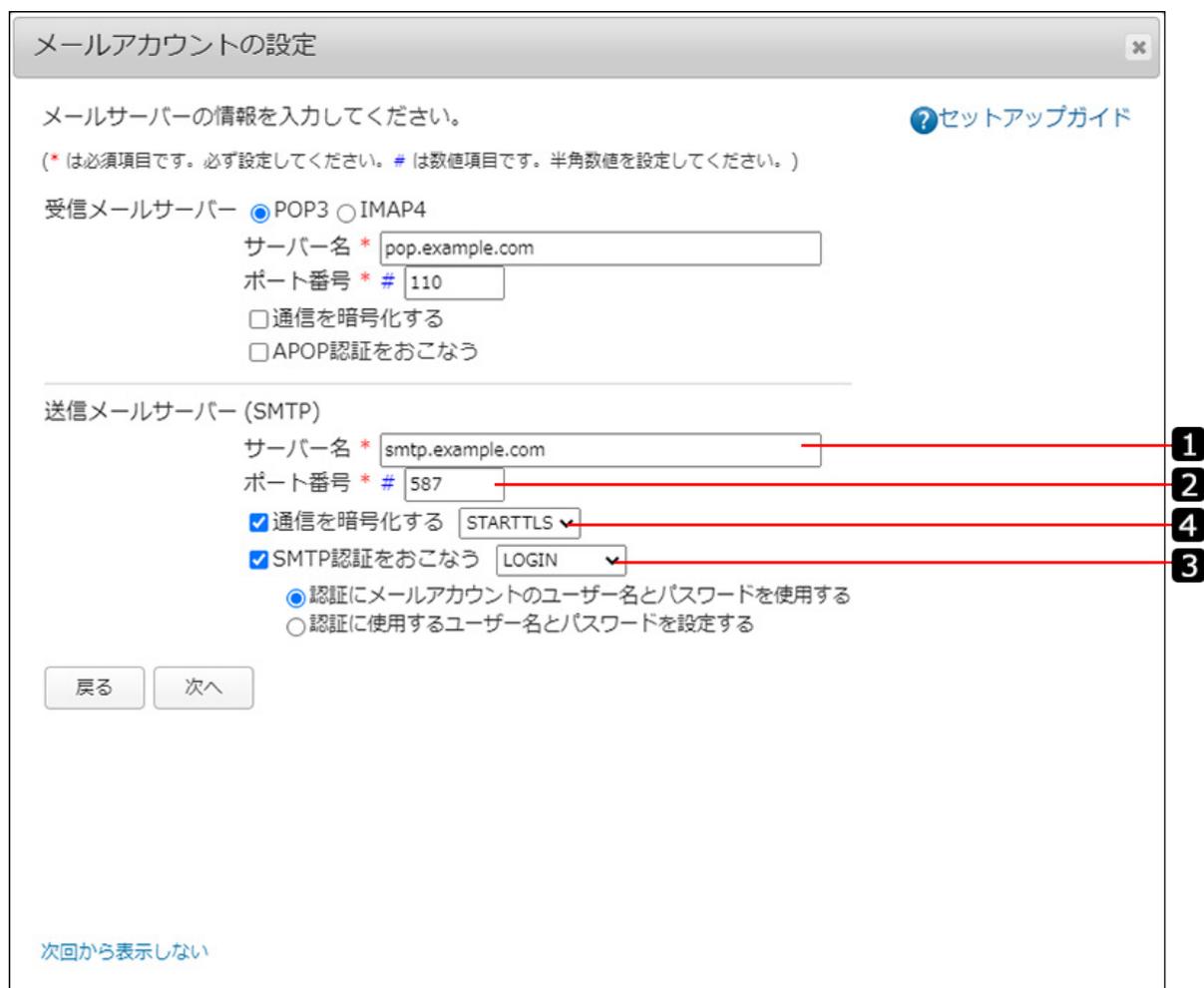


9. 送信メールサーバーの情報を入力し、**次へ** をクリックします。

Thunderbirdの画面例：



メールワイズの画面例：



10. 設定が完了したメールアプリケーションで、メールを送受信できるかどうかを確認します。

Becky! Internet Mailの場合

Becky! Internet Mail（以下、Becky!）で使用しているメールサーバーとメールアカウントの設定を確認し、確認した情報をメールワイズに設定します。

ここでは、Becky! 12 Ver.2.75.02を例に説明します。

操作手順：

1. Becky!を起動します。
2. Becky!のツールメニューで、[ツール (T)]をクリックし、[メールボックスの設定]をクリックします。

「メールボックスの設定」画面が表示されます。

3. 表示された画面で次のタブをクリックし、必要な情報を確認します。

- ・「基本設定」タブ：
ユーザー情報およびサーバー情報
- ・「詳細」タブ：
サーバー情報、ポート番号、および認証形式

4. メールワイズにログインします。
5. アプリケーションメニューで、メールの送受信を設定する  **（メールアプリケーション名）** をクリックします。

メールアプリケーションにメールアカウントの情報が設定されていない場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

6. ポップアップウィンドウで、メールアカウントの情報を入力します。

Becky!に設定されている値を、同じ番号のメールワイズの項目に設定します。

Becky!の画面例：

[daisuke-kato]の設定

メールボックス名(X): 巡回対象(/)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報

名前(N): **1**

メールアドレス(A): **2**

サーバー情報

受信プロトコル(T): POP3

POP3サーバー (受信) POP3S

SMTPサーバー (送信) (S): OP25B SMTPS

ユーザーID(U): パスワード(P): ●●●●●●●●●●●●●●●●

認証方式(H) 標準 APOP CRAM-MD5 NTLM OAuth2

受信メールをサーバーに残す(L) 日後に削除 (0の場合削除しない) (D)

メールボックスの名前を設定します。
識別しやすい名前を付けましょう。

プロファイル(R): (標準)

メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定の[メールアカウントの追加](#)から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * **2**

From に表記する名前 **1**

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す
↳ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

[次回から表示しない](#)

7. 受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力し、 次へ をクリックします。

「パスワード」項目には、メールサーバーに登録されているPOP3アカウントのパスワードを入力します。

Becky!の画面例：

メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [? セットアップガイド](#)

GmailまたはExchange Onlineのメールアカウントをお使いの場合
システム設定のメールアカウントの追加から設定してください。

その他のメールアカウントをお使いの場合
メールアカウントの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス *

From に表記する名前

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support, support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す
↳ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

[次回から表示しない](#)

8. 受信メールサーバーの情報を入力します。

Becky!の画面例：

[daisuke-kato]の設定

メールボックス名(X): daisuke-kato 巡回対象(/)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報
名前(N): 加藤 大輔
メールアドレス(A): daisuke-kato@example.com

サーバー情報
受信プロトコル(T): POP3

POP3サーバー (受信) pop.example.com POP3S

SMTPサーバー (送信) (S): smtp.example.com OP25B SMTPS

ユーザーID(U): daisuke-kato@example.com パスワード(P): ●●●●●●●●●●●●●●●●

認証方式(H) 標準 APOP CRAM-MD5 NTLM OAuth2

受信メールをサーバーに残す(L) 14 日後に削除 (0の場合削除しない) (D)

メールボックスの名前を設定します。
識別しやすい名前を付けましょう。

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

[daisuke-kato]の設定

メールボックス名(X): daisuke-kato 巡回対象(/)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

サーバーのポート番号

SMTP:	587	(標準: 25)
POP3:	110	(標準: 110)
IMAP4:	993	(標準: 143)

5

SSL/TLS関連

受信用(C): デフォルト

送信用(I): STARTTLS 1.3

証明書を検証しない(S)

クライアント証明書を使用(F) ...

SMTP認証 OAuth2を使用

CRAM-MD5 LOGIN PLAIN

ユーザーID(U):

パスワード(O):

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用

認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A)

ESMTPを使用(W) (SMTP認証には必須)

IMAP関連

IMAPフォルダ:

接続時にフォルダの未読数を更新(V)

ごみ箱をサーバー上に置く(T) ごみ箱のフォルダ名: [Gmail]/Trash

草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のフォルダ名: [Gmail]/Drafts

送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのフォルダ名: [Gmail]/Sent Mail

「タスク」をサーバー上に置く(K) 拡張ネームスペースを表示(H) ↑ 自動取得(Z)

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。 [? セットアップガイド](#)

(* は必須項目です。必ず設定してください。# は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー POP3 IMAP4

サーバー名 *

ポート番号 * #

通信を暗号化する

APOP認証をおこなう

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 *

ポート番号 * #

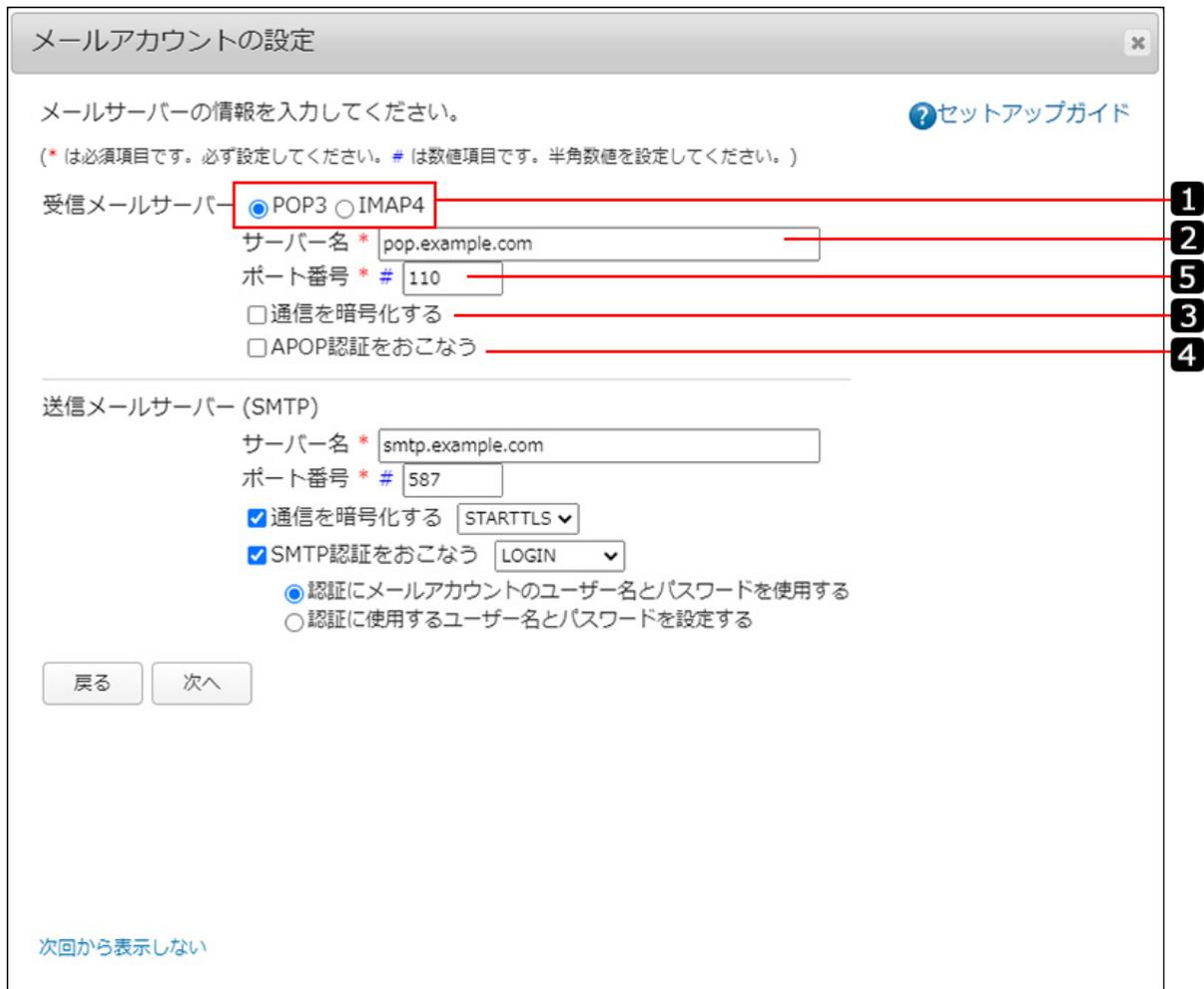
通信を暗号化する

SMTP認証をおこなう

認証にメールアカウントのユーザー名とパスワードを使用する

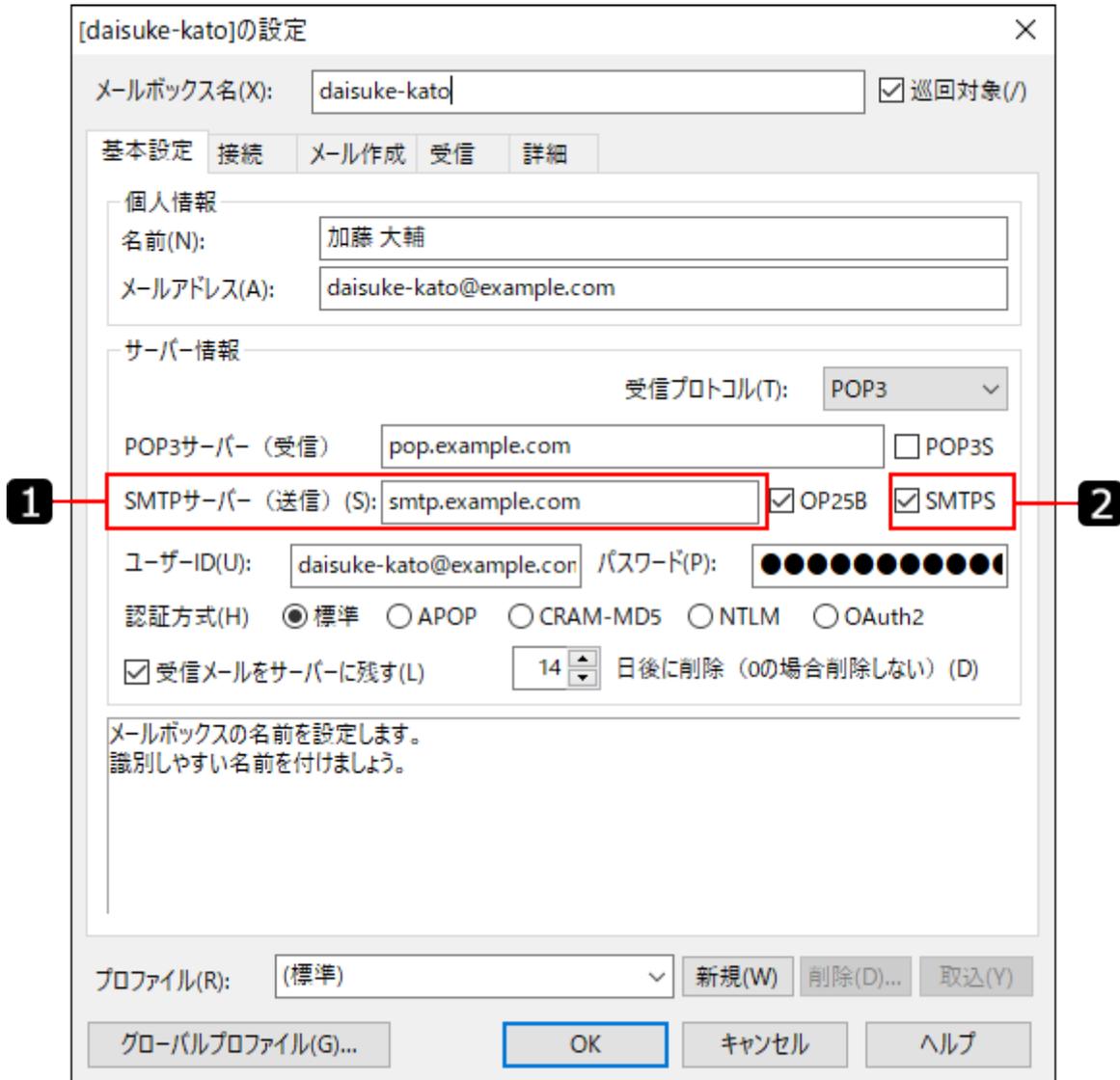
認証に使用するユーザー名とパスワードを設定する

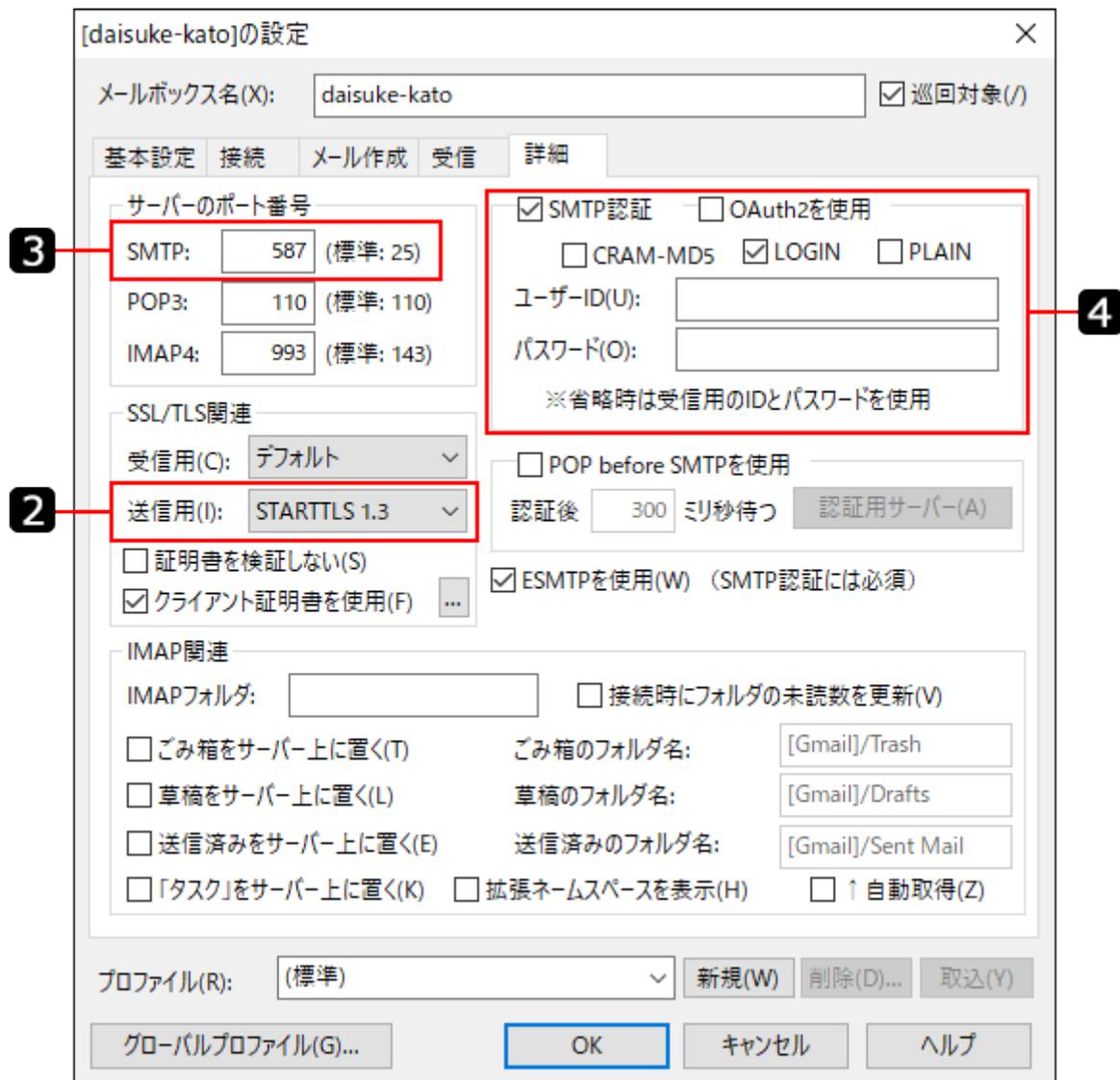
[次回から表示しない](#)



9. 送信メールサーバーの情報を入力し、 **次へ** をクリックします。

Becky!の画面例：





メールワイズの画面例：

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。 [? セットアップガイド](#)

(* は必須項目です。必ず設定してください。# は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー POP3 IMAP4

サーバー名 *

ポート番号 * #

通信を暗号化する

APOP認証をおこなう

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 *

ポート番号 * #

通信を暗号化する

SMTP認証をおこなう

認証にメールアドレスのユーザー名とパスワードを使用する

認証に使用するユーザー名とパスワードを設定する

[次回から表示しない](#)

10. 設定が完了したメールアプリケーションで、メールを送受信できるかどうかを確認します。

1.3.5. セットアップのトラブルシューティング

メールサーバーやメールアカウントの設定が完了しない場合、または設定したあとにメールの送受信に失敗する場合の対処方法について説明します。

サイボウズの[カスタマーサポートにお問い合わせ](#)いただくこともできます。

メールアドレスの設定時に「エラー番号：11102」が表示される

入力したメールアドレス名とパスワードが正しいかを確認してください。一般的なプロバイダーでは、メールアドレス名は次のいずれかです。

- メールアドレス
- メールアドレスの「@」より前の文字列

入力する際は次の点に注意してください。

- メールアカウント名を半角文字で入力しているかどうか
- 英字の大文字と小文字、および数字を正しく入力しているかどうか

注意

- キーボードのCapsLockまたはNumLockが有効になっていると、パスワードを正しく入力できません。CapsLockおよびNumLockを解除して、パスワードを入力してください。

✓ Gmailのメールアドレスを設定して「エラー番号：11102」が表示される場合

Gmailのメールアドレスの設定時に「エラー番号：11102」が表示される場合は、よくあるご質問の[Gmailのメールアドレスが設定できません](#)を参照してください。

メールサーバーの設定時に「エラー番号：101」が表示される

ご契約のプロバイダーの書類やWebサイトでメールサーバーの情報を確認し、正しい情報をメールワイズに設定してください。

主なプロバイダーのメールの設定値が掲載されているページは次のとおりです。

- [お名前メール（お名前.com）](#)
- [エックスサーバー（Xserver Domain）](#)
- [さくらのメールボックス（さくらインターネット）](#)
- [ムームーメール（ムームードメイン）](#)
- [ロリポップ！webメーラー（ロリポップ！レンタルサーバー）](#)：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。
- [iCLUSTA+（GMOクラウド）](#)：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。
- [@niftyメール](#)
- [OCNメール](#)
- [ぷらら](#)

メールの送信時に「エラー番号：1113」が表示される

ご契約のプロバイダーの書類やWebサイトで送信メールサーバーの情報を確認し、正しい情報をメールワイズに設定してください。

主なプロバイダーのメールの設定値が掲載されているページは次のとおりです。

- [お名前メール（お名前.com）](#)
- [エックスサーバー（Xserver Domain）](#)
- [さくらのメールボックス（さくらインターネット）](#)
- [ムームーメール（ムームードメイン）](#)
- [ロリポップ！webメーラー（ロリポップ！レンタルサーバー）](#)：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。
- [iCLUSTA+（GMOクラウド）](#)：
ポート番号・通信の暗号化・SMTP認証の情報は、各種メールソフトの設定を参考にしてください。

- [@niftyメール](#)
- [OCNメール](#)
- [ぷらら](#)

エラー番号と一緒に「サーバーからの応答」が表示されることがあります。これは、メールサーバーから返されたメッセージです。メッセージの内容や対処方法は、ご契約のプロバイダーに確認してください。

サーバーからの応答に「Relay access denied」が表示される場合、SMTP認証を行う設定にし、ポート番号を587または465に変更することで解決するかどうかお試しください。

1.4. 利用開始時にユーザーが行うこと

メールワイズを初めて利用する際に、ユーザーが行う設定と作業の流れを説明します。

Steps:

- Step 1 [システム管理者にログインするために必要な情報を確認します。](#)
- Step 2 [メールワイズにログインします。](#)
- Step 3 [自分のパスワードを変更します。](#)
- Step 4 [個人設定で、自分のプロフィールやメール通知の設定をします。](#)
- Step 5 [メールワイズの基本的な操作を確認します。](#)
- Step 6 [メールワイズの利用を開始します。](#)

Step 1

システム管理者にログインするために必要な情報を確認します。

- アクセスURL：
https:// (サブドメイン名) .cybozu.com/m/
- ログイン名
- パスワード

- Basic認証が有効な場合、Basic認証のユーザー名とパスワード

Step 2 メールワイズにログインします。

次の手順で、メールワイズにログインします。

1. [https:// \(サブドメイン名\) .cybozu.com/m/](https://(サブドメイン名).cybozu.com/m/)にアクセスします。
2. 手順1のURLをWebブラウザのブックマークやお気に入りに追加します。
URLをお気に入りに追加する手順の詳細は、[ログイン画面をお気に入りに登録する方法\(62ページ\)](#)を参照してください。
3. Step1で確認したログイン名とパスワードを入力し、ログインします。

Step 3 自分のパスワードを変更します。

詳細は、cybozu.comヘルプの[ログイン名やパスワードを変更する方法](#)を参照してください。

Step1のパスワードを継続して使用する場合は、パスワードの変更は不要です。Step4に進みます。

Step 4 個人設定で、自分のプロフィールやメール通知の設定をします。

自分のプロフィールを設定する手順は、cybozu.comヘルプの[プロフィールを変更する方法](#)を参照してください。

メールの担当者または確認者に設定されたことや、メールを受信した時にメールで知らせる機能があります。設定方法の詳細は、[通知の設定](#)を参照してください。

Step 5

メールワイズの基本的な操作を確認します。

詳細は、[基本的な操作](#)を参照してください。

Step 6

メールワイズの利用を開始します。

必要に応じて、[ユーザーマニュアル](#)を参照してください。

1.5. ログイン画面をお気に入りに登録する方法

メールワイズにアクセスしやすくなるよう、アクセスURLをWebブラウザのお気に入り（ブックマーク）に追加します。

Google Chromeの場合

ここでは、次の環境でお使いの場合を例に説明します。

- OS : Windows 10 Pro
- Webブラウザ : Google Chrome

操作手順 :

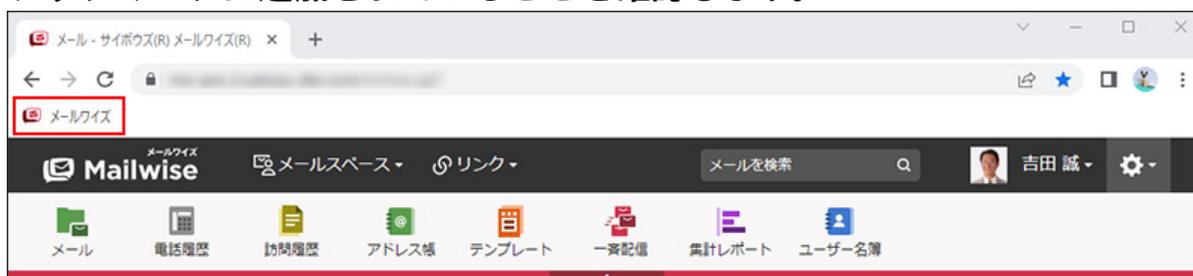
1. Google Chromeを起動し、メールワイズのログイン画面を表示します。
2. メールワイズにログインします。

3. アドレスバーの右にある  をクリックします。

4. ブックマークの名前とフォルダを設定し、 **完了** をクリックします。



5. ブックマークに追加されていることを確認します。



Microsoft Edgeの場合

ここでは、次の環境でお使いの場合を例に説明します。

- OS : Windows 10 Pro
- Webブラウザ : Microsoft Edge

操作手順 :

1. Microsoft Edgeを起動し、メールワイズのログイン画面を表示します。
2. メールワイズにログインします。
3. アドレスバーの  をクリックします。

4. お気に入りの名前とフォルダーを設定し、**完了** をクリックします。



5. ツールバーの  をクリックし、お気に入りに追加されていることを確認します。



6. 設定ウィンドウ以外の場所をクリックして、設定ウィンドウを閉じます。

© Cybozu